## 2013 年度第 4 回常任理事会: 議事録

日 時: 2013年12月7日(日) 11時00分~12時40分

場 所:東京未来大学 B 棟 1 階 121 教室

出席者:藤田主一理事長,谷口泰富副理事長 浮谷秀一,齊藤 勇,大坊郁夫,深澤 伸幸,藤森立男,向井希宏,蓮花一己

事務局: 齋藤雅英(事務局長), 本間悠也(幹事)(敬称略)

## I 報告事項

- 1. 理事長の挨拶 (藤田理事長)
  - ・理事長より、出席された常任理事の先生方へ 感謝の言葉が述べられた。
- 2. 各委員会報告
- 1)機関誌編集委員会(深澤委員長)
- ・第39巻第2号について、現在印刷に取りかかっている。12月10日を印刷作業完了日と予定し、15日の週の前半には会員への配布を完了できるように作業を進めている。
- ・今季に入ってからの投稿原稿数は、11月30日 現在で23本である。また、電子投稿システム 移行後の採択論文は、原著4本、資料2本、 および短報3本の計9本である。
- ・投稿規程に関して、曖昧な部分があるため、 内規を整備することが今後必要であると考え られる。
- 2) 企画委員会(藤森委員長)
- ・本日の公開シンポジウムを開催するにあたり、 常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。
- 3) 広報委員会(浮谷委員長)
- ・『応用心理学のクロスロード』の発刊準備をしている。発行は、1月中を予定している。
- 4)「応用心理士」認定審査委員会(浮谷副委員 長)
- ・2013年度前期7名を認定者とした。
- 5) 国際交流委員会(蓮花委員長)
- ・2014年にフランスのパリで開催される第28回 国際応用心理学会(ICAP2014)の申込み締切 日は12月1日であるが、現在延長をしてい る。
- 6) 若手研究者支援委員会(向井委員長)

- 報告はなし。
- 7) 学会賞選考委員会(藤田理事長)
  - ・第81回記念大会における優秀大会発表賞の投票結果を現在副委員長の松下由美子先生が集計している。
- 8) 学会活性化委員会(大坊委員長)
- ・本学会のさらなる活性を図るため、今後の短期的方策、中長期的方策について、広報委員会を通してメールニュースを流した。
- 9) 倫理委員会(谷口委員長)
  - 特になし。
- 3. 日本心理学諸学会連合報告(齊藤担当常任理事)
  - ・12月22日(日)に理事会が行われる。
- 4. 心理学検定報告(大坊担当委員)
  - ・2014年度は8月10日(日)の実施を予定している。会場については、今年度と変更はない。 作問委員の選出方法について、現在検討中である。
- 5. 2013 年度第80回記念大会について(藤田大会委員長)
  - ・80回記念大会について、概略、大会参加者は 298名、懇親会出席者は124名、研修会Aは 36名、Bは33名であった。詳細については、 次回の常任理事会にて報告する。
- 6. 2014 年度第 81 回大会について(向井大会委員 長)
  - ・会期は8月30日(土),31日(日)を予定している。また,理事会は前日の8月29日(金)を予定している。
- 7. その他
  - 報告はなし。
- Ⅱ 審議事項
- 1. 2016 年度第83回大会開催校について
  - ・理事長より、山本勝則先生(札幌市立大学看護学部)を推薦したい旨の提案があり、審議の結果、全員一致で承認された。
- 2. 新入会員審査および会員異動について
  - ・以下の新入会員が承認された(敬称略)。 本庄 勝,石森小秋,西脇 淳(以上3名)
  - ・2013 年 11 月 29 日現在,正会員 1,232 名・学生 会員 7 名・名誉会員 38 名・終身会員 37 名・ 賛助会員 2 名の合計 1,316 名。

- 3. 『応用心理学研究』バックナンバーの在庫について
  - ・現在まで国際文献社がバックナンバーを 17 箱 保管している。1 年間につき 2~3 箱の割合で 増加している。学会としてどの程度のバック ナンバーを保管しておくかについて審議した が、今後の在庫保管については事務局に一任 することになった。
- 4. 次年度の契約について
  - ・来年度の契約について、国際文献社から、月 額8,000円の委託料で、出納管理・口座管理を 行い、年1回入出金明細をエクセルファイル にて報告するという案内があった。審議の結

- 果, 今後慎重に検討し決定していく方針が確認された。
- ※次回は、2014年3月30日(日) に日本体育大学 で開催の予定である。

## 日本応用心理学会第 79 回大会決算書の 掲載につきまして

(事務局長 齋藤雅英)

本来,応用心理学研究 Vol. 39, No. 2 の事務局だよりにて掲載すべきところではございましたが,遅れての掲載になりましたこと,深くお詫び申し上げます。

## 日本応用心理学会第 79 回大会決算書

収入					支出	
摘要				金額	摘要	金額
大会参加費		単価	人数	1,254,000	学会事務委託費	1,720,695
(内訳)	正会員 予約	5,000	153	765,000	業務委託費	
	正会員 当日	6,000	21	126,000	システム運営	
	院生・学部生 予約	2,000	61	122,000	印刷費	
	院生・学部生 当日	2,000	7	14,000	郵送費	
	非会員(一般) 予約	6,000	18	108,000		
	非会員(一般) 当日	7,000	17	119,000	大会企画シンポジウム費	324,410
研究発表費				898,000	パネルリース代	183,172
(内訳)	正会員・名誉	5,000	128	640,000		
	院生・学部生	3,000	13	39,000	懇親会費	624,705
	非会員一般	10,000	18	180,000		
	非会員学生	6,000	5	30,000	美術スタッフ謝金	20,000
	非会員補助学生	3,000	3	9,000	会計スタッフ謝金	30,000
					運営スタッフ謝金	490,000
自主ワークショ	ップ企画費	5,000	7	35,000		
					運営会合事務費	251,041
					6 月準備合宿	36,228
論文集				200,000	7 月懇親会演習	42,357
(内訳)	個人 予約	5,000	20	100,000	8月装飾作業	26,560
	個人 当日	6,000	10	60,000	9月旭川研修	15,430
	機関	8,000	5	40,000	9月直前合宿	39,620
		.,			9月当日打ち上げ	37,720
懇親会費				489,000	10 月反省会	53,126
(内訳)	正会員 予約	4,500	53	238,500		00,220
	正会員 当日	5,500	19	104,500	茶菓	17,210
	院生・学部生予約	4,000	29	116,000	文具・資材	36,259
	院生・学部生当日	5,000	5	25,000	弁当代	118,395
	同伴者	5,000	1	5,000	交通費	130,170
		2,000		2,000	郵送・通信費	50,643
研修会費				40,000	理事懇親会費	222,000
(内訳)	正会員 予約	500	52	26,000	自主 WS 返金	35,000
	正会員 当日	1,000	8	8,000	過入金返金	28,000
	非会員	1,500	4	6,000	関係者御礼	15,000
	7. – 7.	2,200	-	2,222		,
応用心理学研究	バックナンバー販売	100	10	1,000		
広告費				170,000		
若手研究者支援補助金		3,000	38	114,000		
優秀大会発表者懇親会補助金(一般 2 名,学		,		13,000		
学会本部補助				700,000		
北星学園大学補助				200,000		
理事懇親会補助				100,000		
理事懇親会費		2,500	33	82,500		
雑収入		2,500	55	200		
				4,296,700	-	4,296,700

以上の通り相違ありません。

平成 25 年 9 月 13 日

監査 濱 保久 ⑩